

2017年10月31日

中国保険行業協会 年次大会にて講演を行いました

当社社長の飯沼邦彦が、2017年10月10、11日に中国深センで開催された中国保険行業協会 (Insurance Association of China=IAC) *1 の年次大会(IACサミット)に参加し講演を行いましたので、お知らせいたします。

■中国保険行業協会 年次大会=IACサミットの概要

中国保険行業協会(IAC)の運営で2013年から毎年開催されている、中国生保業界において最も影響力のある大会です。開催の目的は、業界関係者が定期的な交流と情報交換を行って関係を深めることにあり、業界の専門家が一堂に会する機会の提供により、中国生保業界の最新情報が共有され、海外の業界最先端の動向や技術等も紹介されます。また、中国生保業界の発展の方向性に関するブレインストーミングも行われ、中国経済の発展や中国生保業界の改革等に寄与しています。2017年は、10月10、11日の2日間、「本質に立ち返る、改革と革新、生保の新たな成長を促進する」をテーマに中国深センにて開催されました。

■参加の意義と講演の内容

今回「国内生保市場が飽和状態にある日本で、中小規模の生保が目指す方向性」を知りたいとの中国側からの依頼により、日本からはSBI生命のみが参加いたしました。

飯沼の講演内容は「グループシナジー」と「ニューテクノロジー」の2つをキーワードに、SBI グループ内の金融関連各社が補完しあいながら発展している点、当社が新しい数理技術に基づく経営計画策定やFinTech技術に基づく革新的な保険の開発を行っている点などをご紹介し、好評を得ました。大会への発表者は40人以上で、生保業界関係者から研究者、エコノミストまで幅広く、「先進的な動き」に敏感な中国の最新事情を実感することができました。今後これを当社における商品開発やマーケティングにも活かしていきたいと考えております。





飯沼の講演の様子 2017.10.10 AM



講演時の会場全体の様子 2017.10.10 AM



シンポジウムの様子 2017.10.10 PM

*1:中国保険行業協会(Insurance Association of China=IAC)とは

中国保険監督管理委員会(CIRC)の認可を受けて2001年2月に設立。保険事業者は中国保険業法182条の規定に基づき、IACへの加盟が義務付けられている。また、その他の保険関係者(代理店、ブローカー、鑑定人等)も登録が可能。

2017年5月現在、IAC会員数は369で、これにはグループ(持株)会社12社、損保79社、生保79社、再保険10社、資産運用会社14社、ブローカー54社、調査・査定会社30社、プロ代理店47社、国内保険団体43組織(仲立人協会を含む)、保険関連団体28組織が含まれる。

本件に関するお問い合わせ先:

SBI生命保険株式会社

広報担当

TEL: 03-6229-0830